

到達点の整理

<普及啓発・理念の理解促進>

- ・市内・市町村職員向け勉強会を通じて、参加者の85%がSDGsに対する意識や取り組み姿勢が変化
- ・府民のSDGs認知度は約18%（18歳以上の府民1000人を対象としたインターネット調査【2018.11】）

【課題】 ・さらなる理念の理解促進

<市内各部署の主体的取組>

- ・各種イベントやセミナーを活用した府民・企業向け啓発を各部署で実施
- ・各種計画へのSDGsの反映（4部）、SDGsに関連した事業（3部）といった取組みを実施

【課題】 ・各部署で依然として濃淡
・SDGsの計画への反映等の次に踏み出せていない状態

大阪・関西万博の開催決定
さらにSDGsの取組みを加速させるために

- ◆有識者の意見
 - ・強みを伸ばす、弱みを克服するという観点が必要
 - ・万博を強みとして活用していくべき。
 - ・ターゲットを絞った取組みを進めていくことが重要

今後の方針

○普及啓発活動の継続・強化 ⇒ 各部署主催のイベント等での普及啓発活動の強化によるさらなる理念の理解促進

○各部署の主体的取組みを推進 ⇒ 啓発や計画への反映といった現状でできる各部署の取組みを拡大

○大阪がめざすSDGs先進都市の姿を明確化 ⇒ 市町村をはじめ各ステークホルダーと共有し、万博の視点や大阪の強みを踏まえた新たな取組みの創出
(※来年度前半めど)

めざす姿の検討に向けた有識者WGの設置

〔 ・めざす姿やゴールの絞り込み
・具体的目標 ・進捗管理方法 といったことを議論 〕